

● 現在の経営状況<sup>\*2</sup>

| 前回からの変化     |         |            |
|-------------|---------|------------|
| 住宅・宅地分譲業    | 25.0 p  | 3.1 p ↑    |
| 不動産流通業(住宅地) | △ 7.6 p | △ 7.6 p ↓  |
| ビル賃貸業       | 2.6 p   | △ 12.4 p ↓ |

住宅・宅地分譲業の経営状況は前回から 3.1p 改善し 25.0p。14期連続のプラス水準。

不動産流通業は前回から 7.6p 悪化し ▲7.6p。2期ぶりのマイナス水準。

ビル賃貸業は前回から 12.4p 悪化し 2.6p。10期連続のプラス水準。

● 3ヶ月後経営状況見通し<sup>\*3</sup>

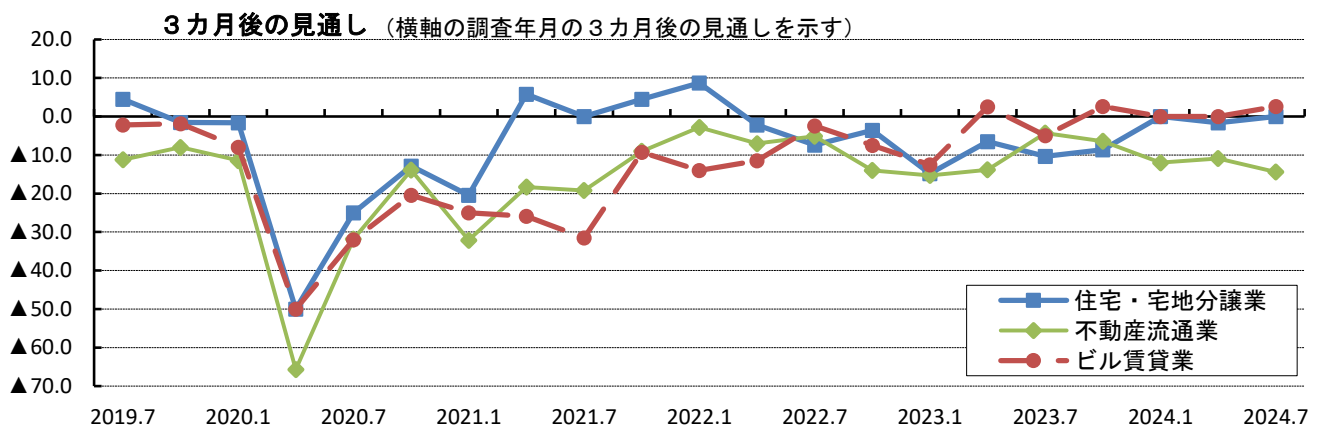
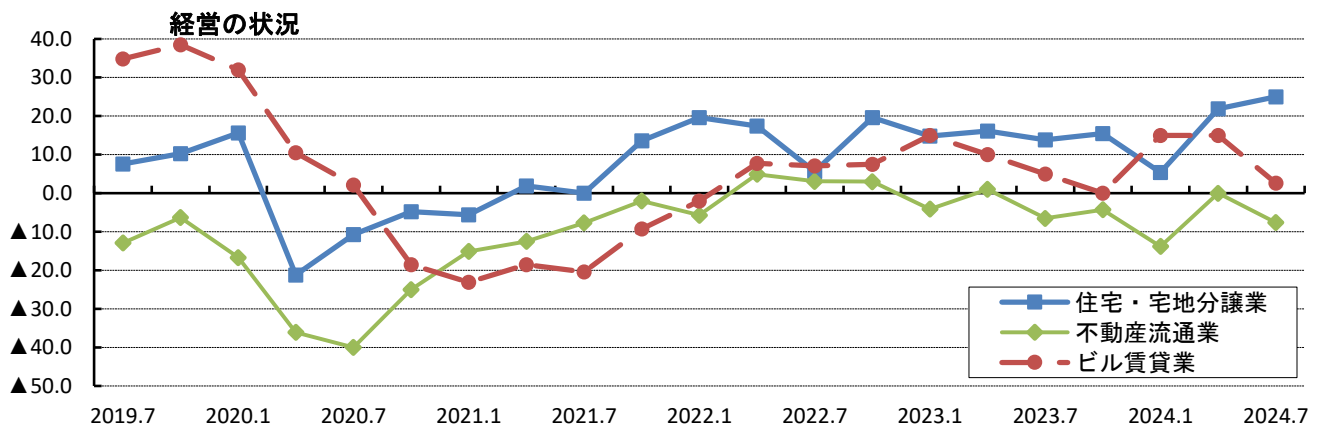
| 前回からの変化     |          |           |
|-------------|----------|-----------|
| 住宅・宅地分譲業    | 0.0 p    | 1.6 p ↑   |
| 不動産流通業(住宅地) | △ 14.4 p | △ 3.5 p ↓ |
| ビル賃貸業       | 2.6 p    | 2.6 p ↑   |

3ヶ月後の見通しは、住宅・宅地分譲業、ビル賃貸業で改善、不動産流通業で悪化。

<sup>\*1</sup> 不動産業を営む企業を対象としたアンケート調査をもとに、不動産業業況指数を算定（-100～+100、0が判断の分かれ目）。調査時期は毎年1、4、7、10月。

<sup>\*2</sup> 経営の状況＝{（「良い」×2＋「やや良い」）－（「悪い」×2＋「やや悪い」）}÷2÷回答数×100

<sup>\*3</sup> 3ヶ月後の見通し＝{（「良くなる」×2＋「やや良くなる」）－（「悪くなる」×2＋「やや悪くなる」）}÷2÷回答数×100（調査年月の3カ月後の見通しを示す。）



[不動産業業況等調査結果 \(pdf\) ダウンロード](#)

資料：一般財団法人 土地総合研究所「不動産業業況等調査」

土地総研メールマガジン 第142号「不動産業業況等調査」